



ロータリーをもっと学ぼう明日のために

本日のプログラム

「函館大学RACとの交流夜間例会」

於ほこだてビール

次週のプログラム 3月3日(火)

「ネット時代における小売業の未来」

函館蔦屋書店(株) 代表取締役CEO 梅谷 知宏 氏

2014~2015年度 会長 五十嵐 稔

- 例会場/ホテル函館ロイヤル TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所/ニチロビル4F TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長/五十嵐稔 ● 副会長/森元浩 ● 会長エレクト/宮崎あけみ
- 幹事/國谷大輔 ● 副幹事/佐藤美子
- 友好クラブ/青森東ロータリークラブ・長崎東ロータリークラブ

第2790回例会 2015年2月17日(火)天候 晴

月間テーマ 世界理解月間

■ロータリーソング それでこそロータリー

■司会 五十嵐 稔 会長

■ゲスト 公益社団法人 函館市医師会

会長 本間 哲 氏

■会長報告

1、長崎東RCより先日参加してまいりました創立45周年記念式典例会のお礼状が届いております。

■幹事報告

1、次週例会は27日函館大学RACとの交流会へ変更しております。

「函館市と周辺地域の救急医療について」

公益社団法人函館市医師会

会長 本間 哲 氏

本間 哲(ほんま さとし)氏プロフィール
 昭和47年 函館ラサール高等学校卒
 昭和55年 関西医科大学卒
 公立豊岡病院、関西医科大学附属滝井病院、
 大津赤十字病院を勤務し、
 昭和63年 帰函し本間眼科病院を継承。
 国立函館病院も非常勤勤務中。
 平成10年より函館市医師会理事、平成20
 年より同副会長、平成26年6月より同会
 長に就任、現在に至る。



近年、医学の細分化・専門化が進み病院、診療所の標榜科も多様化してきました。より専門的治療を受けることができるという良い面はありますが、診断に至るまで複数の医療機関を回らなければならない煩雑さや、医療を受ける側も提供する側も専門志向が強くなり、互いに医師や患者を選択する傾向が最近見られるようになりました。これは余り喜ばしいことではありません。救急医療の現場でも同様の事が起こっています。夜間や休日の救急医療機関は全科のドクターが対応するわけではなく、当番のドクターが急病や緊急処置が必要な患者さんを診療するところです。子供の発熱は小児科の医者に診てほしい、骨が折れたような

ので整形外科の医者に診てもらいたい等、また明らかに緊急性のない人の受診が増加し救急医療の現場は混乱しているのです。函館市は休日当番医と夜間急病センターで一次救急(初期救急)の患者さんの対応をしています。そこで手術や入院が必要な患者さんは二次や三次救急医療機関へ転送します。そういう救急医療機関の受け入れシステムを皆さんによく理解していただき、いわゆる『コンビニ受診』をなくするようにご協力をお願いします。今回はこのようなお話をしたいと思います。

●小児救急 上手なお医者さんのかかり方

・できるだけ通常の診療時間内に受診しましょう
 診療時間内は、スタッフがそろっているなど、他の時間帯より充実した診療がスムーズにできます。また、日頃から「かかりつけ医」を決めて、いろいろなことを相談できるようにしておくとう便利です。

・かかりつけ医

「かかりつけ医」は、病気になった時の初期の医療や日頃の健康相談を受け持つ身近な医師のことです。「かかりつけ医」を持ち、継続して診察を受けることで、自分が過去にどんな病気をしたか、またどんな症状が出やすいかなどを把握してもらい、自分にあった病気の知識や緊急時の対処法を知ることができます。

・診察室でたずねられること(あらかじめ整理しておきましょう)

○気になる症状はどんなことですか？

○その症状はいつからありますか？

(何時頃から、1日何回くらいなど具体的に)

○今までに大きな病気にかかったことがありますか？

○薬や食べ物にアレルギーがありますか？

○家族にも同じような症状がありますか？

・お子さんを連れていく人

